

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	化学基礎	1年 特別進学コース	必修	2

目 標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探求する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。
教科書	化学基礎 (数研出版)
副教材	新課程 リードLight 化学基礎 (数研出版)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	物質の構成や関係について学び、今後必要となる知識の基本を勉強します。この科目は単なる暗記科目ではなく、様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考えることが大切です。まず一番に、授業を大切にしてください。予習は教科書の通読を行うなど短時間でもよろしいですが、復習はノートやプリントを十分に活用した計画的な学習を繰り返し行って、基礎力の養成を図ってください。また、周期表・イオン式・物質質量については次年度以降も必要な知識となりますので、特に力を入れて学習をしてください。

授業計画及び試験計画[化学基礎 1年 特別進学コース]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
物質の構成と化学結合	純物質と混合物	■																																		
	物質とその成分	■																																		
	物質の三態と熱運動	■																																		
	原子とその構造		■																																	
	イオン			■																																
	周期表				■																															
	イオン結合とイオン結晶					■																														
	共有結合と分子						■																													
	分子間にはたらく力							■																												
	高分子化合物								■																											
	共有結合の結晶									■																										
	金属結合と金属結晶										■																									
物質の変化	原子量・分子量・式量														■																					
	物質量															■																				
	溶液の濃度																■																			
	化学反応式と物質量																	■																		
	酸と塩基																		■																	
	水素イオン濃度とpH																			■																
	中和反応と塩																				■															
	中和滴定																					■														
	酸化と還元																													■						
	酸化剤と還元剤																															■				
	金属の酸化還元反応																																■			
	酸化還元反応の応用																																■			
	凡 例	■ 授業計画																																		